

昼食時になった。

朝飯を食ったから、昼めしを食わんでも
腹はすかんかなあと思つたが、
やはり、腹は減る。

そこでビフカツとみそ汁（七十円）を食つたら
腹はいいかげんに膨れた。

放課後、バスケット大会の選手として出たが、
全力を尽くしたが、及ばず負けた。
実力のため、負けた。
何事も、勝負、実力の世界は厳しい。

しかし、一生懸命、頑張ったので、
苦にはならない。
ただ、勝てなかつたのが気になる。

じゃあ、同じことか！

終わって、服を着替え、バス停に向かつたが、
バスは出た後で、三十分以上待つことになる。
そこで、二十五円出して、十番のバスに乗つた。
五時の急行に間に合つたが、
もしかしてと思つたあの子は乗つでいない。
僕の思い過ごし、後から考へると、当たり前のこと。
そんな胸さわぎがしただけがっかり、がっかり。
夕暮れの鴨川沿いを電車は走る。



119